【概要】ここでは、Excel で1行おきにセルの色を変える方法を説明します。

【内容】Excel で1行おきにセルの色を変えるには、「条件付き書式」機能を使います。 「条件付き書式」とは、ユーザーが設定する条件を満たしたセルに対してのみ、 フォント / 罫線 / セルの色などの書式を設定する機能のことを言います。 この機能を利用して、下図のように偶数行のセルを黄色に、奇数行のセルを水色に してみます。

	A	В	С
1			
2			
3	1		
4			
5			
6			
7			
0			

【操作手順】

1. 1行おきにセルの色を変えたい表の全体をドラッグして選択します。

 $\rightarrow$ 

	A	В	С
1	00.00		
2			
3			
4			
5		l.	
6			
7			
0			о.

2. 画面上部のメニューから、「書式」
→ 条件付き書式」をクリックします。



	Α.	B	0
1	1010		
2			
3			
4			
5			
6		-	
7			
-		2	

《ドラッグして選択後》

3. 「セルの値が」をクリックして

条件1(1)	
セルの値が 🔽	次の値の間
たルの使が	ま用する書 「

4. 表示される空欄に、「=MOD(ROW(),2)=0」と入力し、「書式」をクリックします。

秦件1(1)		-	
数式が 🗸 = 1	MOD(ROW0,2)	=0	<u>×</u>
条件が真のときに使用 式のプレビュー:	する書	書式が設定されていません	書式④

1/2

**5.**「パターン」をクリックします。 続いて、「黄色」をクリックし、「OK」をクリックします。

セルの書式設定	2 🛛
フォント 罫線 パターン	
セルの網がけ	
色なし	
パターン(型)	
	OK キャンセル

6. 「追加」をクリックします。

許付き書式の設定		
条(#1(1) 数式が v =MOD(ROW0,2)=	0	<b>N</b>
条件が真のときに使用する書 式のブレビュー:	AaBbCcYyZz	
(		OK (キャンセル)

 「条件 2」が表示されますので、上記の手順 3.~5.を繰り返してください。
ただし手順 4. では「=MOD(ROW(),2)=1」を入力し、手順 5. では「水色」を 選択します。

条件付き書式の設定		
条件1(1) 数式が v =MOD(ROW02)	=0	
条件が真のときに使用する書 式のプレビュー:	AaBbCcYyZz	書式低)。
条件2位)   数式が v =MOD(ROW0.2)	±1	
条件が真のときに使用する書 式のプレビュー:	AaBbCcYyZz	(書式(0).
		OK (キャンセル)

8.1行おきにセルの色が設定されました。

	A	В	C	
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
0				